

第32回技術研究発表会 梗概 < I 論文 >

B. 情報・防災・交通

【HP 掲載No.B02】

発表No.	B02
タイトル	大丸有地区における駐車場整備に関する地域ルールとその効果
所属・名前	一般財団法人計量計画研究所 木全 淳平 福本 大輔 加藤 昌樹 磯野 昂士 宮木 祐任 大手町・丸の内・有楽町地区駐車環境対策協議会 渡邊 仁
キーワード	① 駐車場 ② 地域ルール ③ エリアマネジメント
<p>大手町・丸の内・有楽町地区（以下、大丸有地区）は、鉄道・地下鉄の路線・駅を複数有し、公共交通の利便性が極めて高い高層ビジネス街である。そのため駐車場附置義務に関しては東京都一律の基準ではなく、地区特性や建物用途などを考慮した需要予測により設置台数を定めることができる「地域ルール」を運用している。</p> <p>本稿では、大丸有地区において5年毎に実施されている駐車需要量及び供給量に関する経年的なモニタリングを用いて、駐車場需給バランスの動向を示す。また、地域ルールの適用されたビルが増加してきたことにより、本地区の駐車環境にもたらされた効果を示す。</p>	